

開 催 実 施 要 項

- 1 大会名 令和元年度福岡県高等学校卓球新人大会
兼 第53回全九州高等学校卓球新人選手権大会福岡県予選
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県卓球協会・(公財)福岡県体育協会・飯塚市教育委員会
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟卓球専門部

- 5 期 日 (1) 開 館 令和元年11月9日(土)～10日(日) 8:30
(2) 監督会議 令和元年11月9日(土) 9:00
(3) 開会式 令和元年11月9日(土) 9:30
(4) 競 技 令和元年11月9日(土)～10日(日)
(5) 閉会式 令和元年11月10日(日) 競技終了後

- 6 会 場 飯塚市第一体育館
飯塚市枝国661-11
TEL 0948-22-6799

- 7 競技種目 (1) 男子学校対抗 (2) 女子学校対抗
(3) 男子シングルス (4) 女子シングルス

- 8 競技日程 第1日目 11月9日(土)
9:00～ 監督会議・組み合わせ抽選会(場所:研修室)
9:30～ 開会式(優勝旗返還・諸注意・諸連絡)
9:40～ 男女シングルス トーナメント方式 決勝戦まで
男女学校対抗 トーナメント方式 1～2回戦
第2日目 11月10日(日)
9:00～ 男女学校対抗 ベスト8予選リーグ 1～3回戦
13:30～ 男女学校対抗 決勝リーグ 1～2回戦
16:30～ 閉会式(表彰・その他)

- 9 競技規定 (1) 令和元年4月1日現在の日本卓球ルールを適用する。
(2) 選手は(公財)日本卓球協会発行の2019年度ゼッケンを背中につけること。また、ベンチ入りする監督については監督証(日本卓球協会発行の2019年度監督ワッペン)を見えやすいところにつけること。
(3) 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マーク(ロゴマーク)のついたものであること。(白・黒公認マークのもので、白の部分が多いユニフォームは着用できない場合があります。審判長判断)
(4) 男女シングルスのアドバイザーのベンチ入りについては以下の条件で認める。
①アドバイザーは1名とする。
②アドバイザーの資格は、大会申込書に記載された当該校の監督、選手にのみ与える。
③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。ただし、他のコートで

アドバイスしていた場合は、試合中にベンチに入ることができる。試合途中にコートから離れてもよいが、以後そのコートには復帰できない。

(5) タイムアウトについては、全試合で認める。

10 競技方法

- (1) 全種目 1 1 本 5 ゲームスマッチとする。
- (2) 個人戦（シングルス）は全てトーナメント方式で行う。
- (3) 学校対抗（団体戦）については次の方式及び順序で行う。
 - ① トーナメント方式で 2 回戦まで行いベスト 8 を決定する。
 - ② 8 校を A・B 2 パート（各 4 校）に分け予選リーグ戦を実施する。
 - ③ その結果、各パート 2 位までの 4 校で順位決定の決勝リーグ戦を実施し、順位を決定するが、予選リーグ同一パート校同士の試合は行わず、予選リーグの勝敗で順位を決定する。
 - ④ 試合順序は次のとおりとする。

| | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|
| 順 序 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 対 戦 | S | S | D | S | S |

1 番・2 番の S（シングルス）に出場した選手同士で 3 番の D（ダブルス）を組むことは出来ない。なお、S（シングルス）はすべて異なる選手とする。
 - ⑤ 選手登録人数は 4 名以上 8 名以内とし、補欠は認めない。ただし外国籍選手は 2 名以内とする。
 - ⑥ 勝敗は 3 試合先取で決する。試合は 2 台使用で行う事がある。
- (4) 審判について
 - ① 学校対抗（団体戦）については両校の選手で行う。（相互審判）
 - ② シングルスは試合に負けた選手が行う。（敗者審判）

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（学校教育法施行規則第 7 8 条の 2 に示された者）又は校長とする。

個人の場合は、校長の認める当該校又は、他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（学校教育法施行規則第 7 8 条の 2 に示された者）又は校長とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

12 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- (3) 選手は、当該年度に（公財）日本卓球協会に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は、2001 年（平成 13 年）4 月 2 日以降に生まれた者とする。

ただし、出場は、同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後 6 か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、卓球専門委員会で調査し高体連会長の

承認があればこの限りではない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(10) 参加資格の特例

ア、上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ、上記(4)のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

ウ、学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年までとする。

13 参加制限 外国人留学生については、男女学校対抗において選手登録は2名以内、試合出場は1試合につき1名のみ1回とする。

14 参加申込

※高体連の参加申し込みに記載される生徒個人情報について

利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載

・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする

参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

※参加申込書の提出について

・申込先 各ブロック専門委員長(郵送でお願いします)

・締切 11月7日(木)まで

15 参加負担金 団体(1チーム)5,000円、個人(1人)500円

※後日、県高体連事務局より直接学校へ請求されます。(当日の支払いはありません)

16 表彰 第3位まで表彰する。(団体・個人)

17 取得制限 九州大会 団体 男女共決勝リーグ出場4位まで

18 試合球 (公財)日本卓球協会公認球(40mm白色球プラスチック)を使用する。

19 その他 (1)競技中の疾病・傷害の応急処置等は主催者側で対応するが、その後の責任は負わない。

(2)引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。選手は高校生の本分を充分自覚して行動すること。

(3)ゴミは各自で持ち帰ること。

※問い合わせ先

福岡県立稲築志耕館高等学校 藤村明弘

TEL:0948-42-1313